

家畜衛生だより

From 中央家保 めん山羊用



中央家畜保健衛生所・中央動物防疫協議会
〒262-0011 千葉市花見川区三角町656
Tel: 043-250-4141 (夜間・休日対応)
Fax: 043-286-0090
(公社)千葉県畜産協会

まだ提出されていない方は、 定期報告書の提出をお願いします！

未提出の方は、お手数ですが必要事項を記入のうえ、中央家畜保健衛生所まで提出して下さるよう、よろしく申し上げます。

報告書を紛失された場合や、ご不明な点がある場合は当所までご連絡ください。

～令和3年度中央家畜保健衛生所 新体制～

千葉庁舎

所長 芦澤 尚義
次長 武石 佳夫

(☆:転入者)

【防疫課】

主幹 木下 智秀
上席専門員 木下 喜絵
技師 土肥 世生
技師 齋藤 瞬

【衛生指導課】

課長 猪俣 一陽
主任技師 森 浩子
主任技師 本多 芙友子 ☆
主任技師 不破 友介
技師 中村 みどり ☆

【庶務課】

課長 山端 晶子
主査 渡邊 なな

転出者: 山本 友裕、清田 和花

佐倉庁舎

次長 篠原 栄里子

【細菌ウイルス課】

課長 松本 敦子
上席専門員 西川 潤 ☆
専門員 橘 美奈子
専門員 三浦 良彰
技師 倉橋 浩一
技師 高貫 秀幸

【病理生化学課】

課長 平畠 淳
専門員 綿村 崇宏 ☆
専門員 小林 大誠
専門員 小山 祐介
技師 島田 果歩

転出者: 関口真樹、畑中ちひろ、本多芙友子

本年度も引き続きどうぞ宜しくお願い致します

新年度 所長挨拶

皆様には平素から家畜保健衛生所業務の推進に御理解、御協力をいただき心より御礼申し上げます。

さて、今シーズンの高病原性鳥インフルエンザは、昨年11月5日に香川県の採卵鶏農場で初発生し、3月までに全国で52事例の発生を認め、18県75農場1施設の約987万羽が防疫措置対象となる未曾有の事態となりました。本県でも、5市町11事例の発生を認め、13農場の約456万羽が防疫措置対象となりました。3月29日に全ての農場で防疫措置が完了し、4月20日に全ての制限が解除される見込みとなっています。今後は、発生農場再開のための検査や発生農場への手当金交付及び移動制限により損失のあった農場への補償業務を進めて参ります。

豚熱については、これまでに国内で13県67事例、108農場と4と畜場の約24万頭が防疫措置対象となっています。本県では令和2年2月17日からワクチン接種を開始、7月2日までに県内すべての農場399農場440,448頭への初回ワクチン接種を終了し、現在も追加接種を継続しているところです。一方で、豚熱に感染した野生イノシシは茨城県で5頭確認されています。国内でワクチン接種農場での感染事例が続いているところであり、飼養衛生管理基準の順守が大変重要と考えております。

牛については、豚熱対応のため検査業務に支障が出て大変御不便をおかけしたこと心よりお詫び申し上げます。昨年度中止させていただきました牛ヨーネ病の定期検査を再開させていただきますとともに、BVDやEBLの検査も徐々に実施して参ります。

これからも、当地域の畜産を家畜衛生の分野から精一杯支えて参る所存ですので、よろしくお願いいたします。

中央家畜保健衛生所 所長 芦澤 尚義

12か月齢以上のめん羊・山羊が死亡した場合又は異常を呈した場合、TSE検査が必要です！

TSEは伝達性海綿状脳症のことで、めん羊・山羊が発症するスクレイピー等が含まれます。

家畜	症状	月齢
めん羊・山羊	異常※を呈する個体	全ての月齢
	死亡めん羊・山羊	12か月齢以上

- ※異常：①脱毛、体の痒み
②歩行がふらつく等の運動障害
③音や光に対して敏感 等

◎飼養するめん羊・山羊が上記に該当する場合、至急、下記までご連絡ください！

お問い合わせ・ご連絡は、千葉県中央家畜保健衛生所まで
TEL. 043-250-4141 (夜間・休日転送) FAX. 043-286-0090